

冷たい雨に撃て、約束の銃弾を (2009)

VENGEANCE
復讐

メディア 映画

ジャンル アクション 犯罪 サスペンス

製作国 フランス／香港

色彩 Color

時間 108分

初公開日 2010/05/15

公開情報 ファントムフィルム

映倫 R15+

【キャッチコピー】

記憶を失くした男に
復讐の意味はあるのか――

【解説】

香港の鬼才ジョニー・トー監督が、フランスの国民的歌手でもある「列車に乗った男」のジョニー・アリディを主演に迎えて贈る香港・フランス合作のノワール・アクション。娘家族を殺されたフランス人男性が、異国の地で3人の殺し屋を雇い、過酷な復讐に乗り出す姿を、激しいガン・アクションと次第に芽生えていく男たちの友情とともにスタイルッシュに描き出していく。共演に「サガン 一悲しみよ こんにちはー」のシルヴィー・テステュと「エグザイル／絆」のアンソニー・ウォン、ラム・カーチン、ラム・シュー、サイモン・ヤム。

初老のフランス人男性、コステロの愛娘アイリーンは、中国人男性と結婚し、マカオの高級住宅地に暮らしていた。ある日、その家が何者かに襲われ、夫と2人の子どもが惨殺され、アイリーンも重態に陥る。パリから駆けつけたコステロは、娘から犯人の特徴を聞き出すと、必ず復讐すると娘に誓う。しかし異国で右も左も分からぬコステロ。そんな時、偶然にもホテルで3人組の殺し屋と出会い、彼らに復讐の助っ人を依頼することに。依頼を受けたクワイたち3人組は、鋭い分析と独自の人脈で着実に実行犯を絞り込んでいく。そんな中、コステロは3人にある秘密を打ち明ける。かつて頭に受けた銃弾がもとで記憶障害に苦しんでおり、この復讐さえもいつ忘れててしまうか恐れているというのだった。それでも約束は約束と、実行犯を追いつめ、依頼主の正体へと迫っていくクワイたちだったが…。

【クレジット】

監督	ジョニー・トー	Johnny To
製作	ミシェル・ペタン	Michele Petin
	ロラン・ペタン	Laurent Petin
脚本	ワイ・カーファイ	Wai Ka-Fai
撮影	チェン・シウキヨン	
	トー・フンモ	To Hung-Mo
編集	デヴィッド・M・リチャードソン	David M. Richardson
音楽	ロー・ターヨウ	Lo Ta Yau
	バリー・チュン	Barry Chung
出演	ジョニー・アリディ	Johnny Hallyday フランシス・コステロ
	シルヴィー・テステュ	Sylvie Testud アイリーン・トンプソン
	アンソニー・ウォン	Anthony Wong クワイ
	ラム・カーチン	Lam Ka-Tung チュウ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2025 Stingray. All Rights Reserved.

ラム・シュー	Lam Suet	フェイロク
サイモン・ヤム	Simon Yam	ジョージ・ファン
チョン・シウファイ	Cheng Siu-Fai	
マギー・シュー	Maggie Siu	
フェリックス・ウォン	Felix Wong	
ミシェル・イエ	Michelle Ye	
ン・ティンイップ	Ng Ting-Yip	
ファン・ツーファン	Fung Tsui Fan	